

# ひろば大代

NO.402

大代まちづくり  
センター

H25.1.11

新年明けまして

おめでとう

ございます

本年もよろしく

お願い致します

大代まちづくりセンター



新年を迎えて

まちづくりセンター長

畑 誠

新年明けましておめでとうござい  
ます。町民の皆さまには、家族お揃いで  
穏やかな新春をお迎えのこととお喜び  
いたします。

平素、皆さまには、まちづくりセン  
ターの取り組みに対して、ご支援ご協  
力いただき感謝申し上げます。

昨年は、大代にとりまして大代小学

校が閉校し高山小学校に統合した年にな  
りました。もちろん頭では解ってい  
るつもりでしたが、いざカーテンが閉  
められた校舎を眺めると寂しさが改め  
て湧いてきました。

高山小学校の先生に話を聞くと、大  
代の子どもたちが加わったことにより、  
今までの高山小学校の子どもたちに良  
い刺激が生まれ、お互いに統合した良  
さが出てきたということ。未来を  
担う子どもたちに大代の良さを伝えて  
ほしいものです。

また、去年の夏は、ことのほか暑い  
季節となりました。さらに日本を熱く  
したのがロンドンオリンピックで日本  
女子選手の活躍に日本中の人々が眠気  
をこらえながら応援しました。

実りの秋には、天候の良さもあって、  
農家の皆さんにとっても稲作の出来も  
良かったとのこと。いづれにしても、  
大きな災害や台風も来ることなく穏や  
かな一年でした。

今年も大代にとりまして、穏やかで  
平和な一年でありますようお願いいた  
しますとともに皆さまのご多幸とご健  
康を祈念いたします。

## 年頭の挨拶

大代高山会

会長 佐藤哲朗



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。  
大代高山会運営にご協力頂き有難うご  
ざいました。

振り返ると、年末に衆院選で自民党  
と公明党が圧勝し、政権交代が行われ  
ました。「決められない政治」から「決め  
られる政治」で危機突破して欲しいも  
のですが、今年も昨年を引き続き激動  
の年と言えそうです。

大代小学校は、三月十八日に閉校記  
念式典を挙行し、有終の美を飾りまし  
た。四月一日から高山小学校へ統合し、  
子供達は毎日元気に通学しています。  
又、大代幼稚園も大田市からの運営補  
助金を打ち切られ、存続が危ぶまれて  
いましたが、県の保育ママ制度を活用  
し、存続することが出来ました。

大代高山会では、大代町出身者が帰  
省された折に、気軽に宿泊出来る場所  
として、東京在住 市原秀樹氏所有の家

屋（下市旧市原酒店）が借用可能となりました。「大田市協働によるまちづくり推進事業・まちづくり団体活動交付金（平成二五・二六年度）」を活用し、居室は宿泊施設、土蔵はサロンとして改装し《都市とふる里の交流会館》の開設を計画しています。

大江高山の自然保護活動は大田市環境衛生課と連携し、大江高山の貴重な自然に対する理解を広め、マナー厳守を訴え、より多くの登山者に訪れてもらえるような環境整備を予定しています。

大代町の自然・故郷と都市の「絆」を大切に、明るく活力ある大代町を目指し、まちづくりセンターを中心に各団体のご協力を得て取り組みたいと思います。本年もご支援のほど宜しくお願い致します。

## 私の故郷は地図にもある

### 大江高山の麓

東京石見高山会

会長 松本健一



大代町の皆さん、新年明けましてお

めでとうございます。昨年暮れのふるさと便を送って頂きました折、薄く雪化粧をした大江高山の写真が入っていました。

年に一、二度帰省の折、見慣れた風景なのですが何とも言いようのない郷愁と感動を覚えました。年齢を重ねたせいなのかも知れません。

大家に生まれて物心ついた頃から見慣れた雄姿、有って当たり前の山なのですが、旧小学校の校舎とのコントラストがあまりにも美しく感じました。

私の母校（邇摩高校）の応援歌に「大江の山の頂きに真白き雪の姿こそ」と言う下りがありました。私の青春時代、その一筋だけはひときわ大きな声で歌っていたように思います。

実際に雪の降る頃の高校から見ると大江高山は、日本一の富士山のそれとは比較にならないまでも、自分の村のシンボルにと思い、自己満足していた若い頃を思い出します。

報道によりますと、今年は多少景気も上向きそうとの事、景気が良くても悪くても希望を持って、素朴で明るく人情の厚い町でありたいと思います。

私自身、美しい大江高山の麓に生まれ育った事実を誇りに思い、諸先輩の築かれた歴史深い故郷大代を皆さんと一緒に大切に守りたいと思います。今年一年、皆様の御多幸と御健勝を祈念致します。

## 関西高山会総会は

### 六月九日です

関西高山会

会長 山根金造



明けましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になりました。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

昨年六月に開催した関西高山会総会は八十二名が参加し、大家浄土寺の原田光生住職に『私も娑婆しやばの住人』と題してお話をしていただきました。

今年の総会は六月九日（日）午前十一時より大阪弥生会館で開催します。講師は石見銀山資料館館長仲野義文先生です。

私たちのふる里大代町は江戸時代幕

府直轄の天領で、大森代官の支配下にあり、石見銀山と共に栄えていたと聞いています。したがって当日の講演では、石見銀山の歴史と共にふる里大代町の歴史についてもお話していただく予定にしております。

どうぞ皆様の多数のご出席をお待ちしております。

昨年12月24日

## ノロウイルスによる 6人死亡記事を見て



寿会会長 日向 良

大代町のみなさま希望に輝く平成25年を迎えられたことを心からお慶びを申し上げます。

我が家も全員恙無く新年を寿ぐことが出来て喜んでおります。

さて、昨年末行われた衆議院選挙も自民党の圧勝で終り、3年ぶりとなる自公政権復活となり、新内閣の誕生となりました。期待したいものですね。

昨年12月24日の新聞によると、宮崎県日南市病院で23日ノロウイルスによる集団感染が発生し、入院患者や職

員計44人が下痢や嘔吐の症状を訴え、その中の入院中の78歳から88歳の男性患者6人が死亡したと発表されました。

病院によると死亡した6人は脳梗塞や脳出血で寝たきりの状態の長期入院患者であつたらしい。吾々高齢者にも全く無縁とは言い切れないと思います。

ところで「ノロウイルス」とは感染力の強い病原体で、冬季を中心に多発する感染性胃腸炎の原因の多くを占めるそうだ。その原因は生がきなど貝類からの感染が知られるほか、感染者の吐いたものや便からも広がるとされる。

又嘔吐や下痢腹痛など子供や高齢者が重症化したり、吐いたものが気道に詰まって死亡することもあるそうだ。

何れにしても吾々高齢者にとっては恐怖であることには間違いない。吾々も健康に気を配り一日でも長生きしたいものですね。

## 明けまして

おめでとうございます



大代婦人会会長 佐藤京子

新年明けましておめでとうございます。昨年中は大代婦人会に対して多大なご支援を頂き厚くお礼申し上げます。新しい年を迎え身も心も引き締まる思いでございます。

昨年十一月、第三週の日曜日に四年振りに大江高山草刈登山のお役に立ちたいと登りました。

お天気も丁度良く、頂上からは日本海は霞んで見えませんでした。温泉津の沖泊りや仁摩の輛ヶ浦は眼下に見ることが出来ました。



山田の自治会館から登山道の入り口まで軽トラックで上がります。皆さん登山道入り口まで軽トラックの荷台に乗られて上がられた事がありますか？

一度乗ってみて下さい。息も出来ないぐらいのスリルです。

そして大江高山のすそ野をしばらく歩き、四年前の登山道を想い出しながら草刈り機が刈ってくれた草を払い、山田側の頂上に到達です。ここから飯谷側まで一キロと少し歩きますが、大

江高山の尾根は心地良いものです。

草刈り隊は大変な重労働だと思います。飯谷側の頂上で周りの草刈りも済んで嫌な顔もせず、のんびりと頂上からの景色を眺めておられます。

草払いのお手伝いとは口上ばかりの助っ人でしたが、皆さんと草刈り登山をさせてもらい楽しい一日でした。

しかし、家に帰り着きましたのは四時過ぎでしたでしょうか。大江高山は道なき急こう配です。地元の山とは言え侮れないと思えました。

本年も皆様にとりまして良き一年になりますよう心からお祈り申し上げます。

## 信頼される

### 消防を目指して

大田市消防大代分団長 坂本静雄



新年明けましておめでとうございませす。皆様には良いお年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

また消防に対し多大な御支援御協力を賜りお礼申し上げます。

そして大代町自主防災会におかれましても講習会等に参加されて防災意識の高揚に努められ深く感謝申し上げます。

消防としても心強い思いをしております。災害発生した時は友人、近所の人に助けられると言う事が一番多い事とされています。

高い防災意識を持ち、日頃から自分の町は自分で守る、住民同士の

防災に対しコミュニケーションをはかつて頂きたいと思えます。

振り返れば日本列島、日本海側の豪雪に始まり、四月から八月には記録的な暴風雨、局地的な豪雨となつて多くの被害をもたらした。

特に九州地方は激甚災害に指定され一昨年の大地震、原発事故、本当に息を呑む惨状、その後の復興は著しく進んでいるようですが、そういった被害が覚めやらぬうち次々やってくる。自



火災に気をつけて！

然災害はなかなか止まらない。こうして見れば昨年も災害の年であったかもしれませぬ。

住民の安全、安心に対する関心も高く、消防の存在感とそれに対する期待感はいわめて大きくなつてまいります。私達はその期待に応えなければなりません。団員が地域を護る為、地域の安全安心を支えるのに十分な力、技術を身につける事が出来るよう最大限の努力をしていきたいと思ひます。

より信頼され、団員としてその先頭に立つて全力で進む決意です。多くの課題もありますが、一層のご理解をよろしくお願い致します。

終りに本年が皆様にとって輝かしい発展の年となりますように祈念し、新年の御挨拶と致します。

## 今年もよろしくお願い致します

大代駐在所 金築 努



大代町の皆さん新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。

さて、昨年を振り返ってみますと、概ね大代駐在所管内は、比較的平穏であったように思います。

ただ、大田警察署全体を見てみますと3件の交通死亡事故(前年比2名増)の発生や振り込め詐欺被害の発生など決して予断を許さない治安情勢だったように思います。

またさらに島根県警全体に目を転じてみますと、交通死亡事故の大幅増加や、浜田事件未解決の中での新たな松江事件(柏木という女性の行方不明事件)の発生などきわめて憂慮すべき状況下にあるように感じています。

ところで私は今年で大代駐在所3年目となります。だいぶん地域の方にも顔と名前を覚えて頂いたように思いますが、より一層地域に密着した活動を通して、大代駐在所管内の治安維持のために努力したいと考えております。皆さんの一層のご協力をお願い致します。

## 話し合いを深め

### 農業・地域の課題解決を

農業委員 横手新治郎



明けましておめでとうございます。皆様方にはお揃いで良い年をお迎えになられたこととお喜び申し上げます。

東日本大震災から一年九ヶ月。今年も震災と原発事故からの復興を最優先に、一日も早く震災前の生活に戻られることをお祈りしたいと思えます。

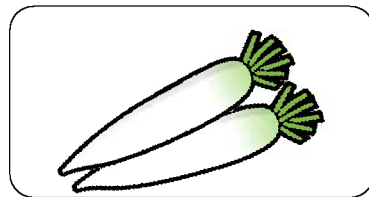
地域・農業の身近な課題を四点、私

見を交えて書かせていただきます。

▼一点目は米の問題です。

昨年は米も平年作を上回る収穫であり、米価も前年と比較し千円程度値上がりしました。これは震災の影響で米の流通に大きな変化があつたのこのと言われておりますので、今年はまだ変動があるとも思われます。政権も変わり国政も変化があると思われませんが、猫の目のように変わる農政でなく、しっかりとした地についた政治により、安心して米作りが出来るような政策を期待したいと思います。

▼二点目は農地の荒廃化と鳥獣被害対策です。



高齢化と後継者不足で荒廃農地が年々多くなっておりませんが、これ以上増加すると鳥獣被害も急速に増加し、農業もできなくなるばかりでなく、生活も脅かされることとなります。被害をなくすためには捕獲対策だけでは、限界に達していると専門家は言われます。

集落、地域あげて鳥獣の餌をなくすことや、防護柵などを効率的に設置しないと防げません。そのためには、荒廃農地を今以上増加させないこと、防護柵の設置などについて集落での研修会や話し合いを重ねることが大切だと思えます。地域・集落の力が問われることとなります。

▼三点目は新政策に向けてのプラン作りです。

話し合いによって農業の将来像を定める「人・農地プラン」の作成が全国各地で始まっています。プランでは地域を支える「中心的経営体」をきめ、農地を集積する範囲は、集落単位、集落営農組織などをきめます。一方プランの実現を支える青年就農給付金、農地集積協力金などの予算も増額されて

います。近隣の町においてもこの制度を利用してUターン・Iターンの就農が実現しています。集落、地域での話し合いが一番大切なことです。

#### ▼四点目は農地の転用について

農地を保全することの必要性から農地法が改正され、転用が厳しくなっています。農地（水田・畑）を墓地・駐車場・宅地などに転用する計画がある場合は、事前に農業委員会に相談することが大切です。後になった場合、許可されなかったり、罰金が課される場合がありますので注意して下さい。

地域の農業や地域の活力を今以上に落とさないよう、地域、集落での話し合いを深め、元気を取り戻しましょう。

そして、新しい年が皆様にとって素晴らしい一年となります様、心からお祈り申し上げます。

#### 11年末・年始トピックス11

#### ▼年越しそばで大忙し

大晦日を前に「高山そば道場」では年越しそば作りで大忙しでした。

大代産のそば粉で、つなぎを使わない「十割そば」が好評で年越しそばの



注文が町内外から殺到し、今年は二十八日から三十日にかけてそば粉百七十kg、千九百食分用意しました。

「はぐるま会」の会員十二名が午前五時から午後七時まで黙々とそば打ち・パック詰め・配達に追われていました。

#### ▼にぎやか恒例の新春神楽開催

年明けの一月二日、大江高山神楽社中による「新春神楽」が山邊八代姫命神社遥拝所において賑やかに開催されました。

当日は、「巫女舞」で幕開けし、鈴神楽、塩払い、道返し、八幡、塵輪、恵比須、大江山、大蛇の全九演目が次々と披露されました。小学生によるかわいらしい鬼や大人顔負けの口上、迫力ある大人の舞など、朝十時から午後三時までの五時間という時間もあっという間に過ぎ、観覧された皆さんも拍手喝采で楽しんでおられました。



この「新春神楽」は、今年で三回目を迎え、大代町の恒例行事として定着しつつあります。大江高山神楽社中の今後一層の活躍を応援していきましょう。

### ▼じまんのかきぞめ

幼稚園のみんなが書き初めを書いて持ってきてくれました。15日から展示してありますので是非見に来て下さい。



じょうずにかけたよ。みにきてね。

### 俳句

あすなる句会

柿田 横手いちえ

一人居の七種粥はあり合せ

初詣 出合う人なく 過疎の宮

八反田 森 信子

初詣 元気をもらふ 太鼓の音

病みし身に 負けぬ信念 去年今年

椿 花田時子

香煙の まっすぐ昇る 寒き朝

初詣 若き夫婦 兎が一人

下市 今田文字

一病の 服薬切れぬ 去年今年

平日のごと 元旦の 牛を飼ふ

川上 岩田律枝

仕合せを 願ひて掛ける 初暦

嬉しくて 笑顔の揃ふ 初句会

本郷 和田貴和子

ガラス越し 冬の日受けて 句作する

孫三人揃って帰える 年始かな

椿 柿丸寿枝

めでたさと 愁ひこもごも 去年今年

縫初めや 姉の形見を 仕立て替え



### お知らせ

#### ★草刈り奉仕のお礼

12月11日(火)、まちづくりセンター周辺の草刈りを寿会会員の皆さんにして頂きました。

お陰で新年を気持ちよく迎える事が出来ました。有難うございました。

#### ★大代地区社協より

下市 佐藤哲朗様から

右原 廣山光枝様から

(旧姓 今田様)

香典返しにかえ御厚志を頂きました。厚くお礼申し上げます。

#### 2月行事予定



\*\*\*\*\*

▼3日(日) 婦人会支部長会

▼17日(日) 福祉弁当

▼15日(金) 出張申告相談

受付午前9時30分〜午後15時まで

まちづくりセンターにて

▼23日(土) 連合自治会